

自然の恵みで爽やかに暮らす家

PASSIVE DESIGN HOUSE

雨楽な家 爽
URAC MODERN : SOU



土間の大きな窓からの光や風が気持ちいい開放的なリビング



大きな窓が特徴的な「雨楽な家・爽」は、夜になると部屋の明かりが灯り、また違った表情を見せます。

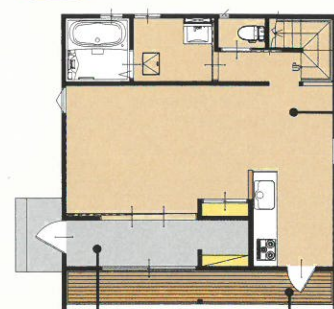
『雨楽な家・爽』の外観デザインはシンプルな片流れのBOXタイプで、敷地を有効に活用することができます。これまでの『雨楽な家』と同様に自然素材が満喫できますが、さらに軒を深くし南面に大きな窓を採用しました。土間と吹き抜け、そして太陽の光や風などの自然エネルギーをうまく活用した住まいです。「エアコンに頼り過ぎることなく、1年中快適に、爽やかに暮らしたい」そんな想いをこめて『雨楽な家・爽』は誕生しました。



ロフト
大きな収納スペースや趣味の小部屋として活用できます。

PLAN 豊田松平モデルハウス

1F

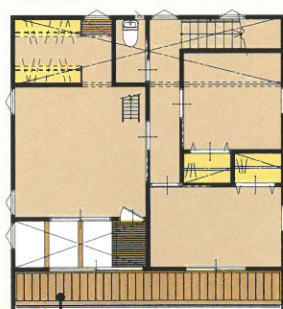


リビング&ダイニング
家族がいつも一緒にいられるワンルーム。機能的な家事動線を工夫しました。

土間
大きな窓から冬には陽ざしを、夏には風を取り込む開放的な吹き抜けスペース。

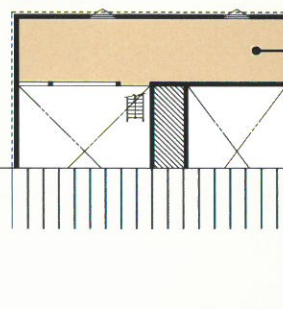
デッキ
日向ぼっこや夕涼み。深い軒は物干しやサービスヤードとしても便利です。

2F



バルコニー
2階には深い軒のバルコニー。吹き抜けを渡るキャットウォークは1階への光と風を邪魔しません。

ロフト



1階床面積 49.69㎡(15.03坪)
2階床面積 45.96㎡(13.90坪)
吹抜・ポーチ 11.46㎡(3.47坪)
建物面積 107.11㎡(32.40坪)
ロフト面積 13.25㎡(4.01坪)

耐震等級3

断熱等性能等級4

快適な住環境を生み出すパッシブデザイン5つの要素

パッシブデザインの5つの要素である「断熱」「日射遮蔽」「通風」「日光利用」「日射熱利用」を取り入れて設計。断熱材にこだわり、深い軒や大きな窓、吹き抜けと土間が快適な住環境を生み出します。

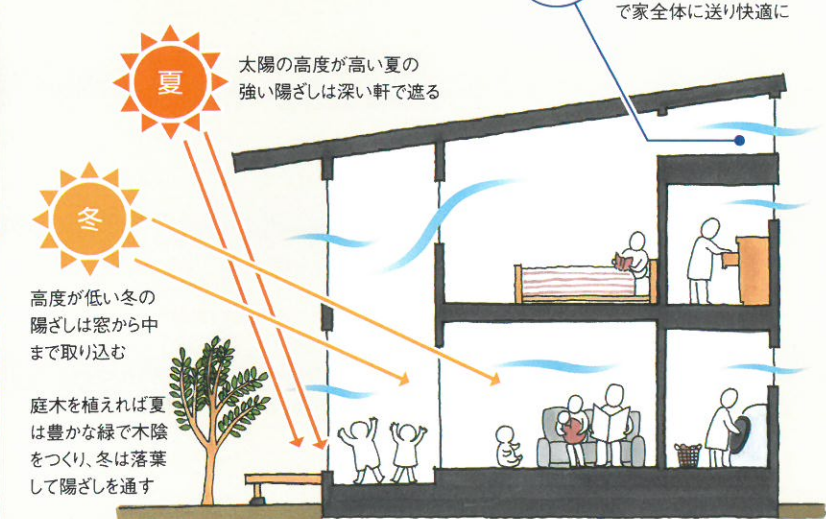
断熱

日射遮蔽

通風

日光利用

日射熱利用



通風

小屋裏の高窓で建物に溜まった熱を排出。窓からの風を吹き抜けで家全体に送り快適に

夏
太陽の高度が高い夏の強い陽ざしは深い軒で遮る

冬
高度が低い冬の陽ざしは窓から中まで取り込む

庭木を植えれば夏は豊かな緑で木陰をつくり、冬は落葉して陽ざしを通す